

周南たちばな学園目標 : 「夢や希望を見出し、未来をひらく子ども」  
 目指す子ども像 : 「他者と協働する」「主体的に行動する」「自他を理解する」

### 教育方針

- ・愛情と信頼に守られ、安心感と安定感をもって、様々な体験を積み重ねられるようにする
- ・遊びや生活を通して心情、意欲、態度等の生きる力の基礎を育てる
- ・自ら感じ、気付き、考え、行動し協働できるような環境(人・物・事・時間・空間・自然を整え、それらに対する正しい理解や態度を養い、思考力や創造力の芽生えを支える)
- ・様々な人とのかかわりを通して、自他を大切にす気持ちや自己肯定感を育む
- ・保護者や地域住民が参加しやすい活動を工夫し、家庭や地域と温かなつながりを深めていくことで、信頼され愛される園を目指す
- ・周南たちばな学園内(幼小中一貫教育)の幼稚園という特色を活かし、「つながる教育」の生活を展開していく



### 教育目標 【豊かな心でたくましい今井っ子】



#### 園区の概要

- ・東名袋井ICの北西、太田川の左岸に位置し、南北に細長い平坦な地域である。田園が多く、自然環境にも恵まれているが、企業進出で、工場や宅地化が進む傾向にある。
- ・地域の教育に対する関心が高く、自治会・シニアクラブ・地域の方などの援助や協力により支えられている。

#### 家庭の実態

- ・保護者は園の教育活動に理解を示し、協力的である。
- ・子育ての意識には個人差がある。
- ・両親ともに就労している家庭が増えてきている。

#### 教育課題

- ・「やってみよう」「面白そう」「知りたい」と心と体を動かし、主体的に遊ぶ子ども。
- ・体を動かして元気いっぱい遊び、何でも食べる子ども。
- ・友達と一緒に試行錯誤しながら遊びを進めていく子ども。
- ・友達と互いを認め合う中で、自己肯定感をもち、学びに向かう力(非認知能力・・・好奇心、協同性、頑張る力 等)に向かっていく子ども。
- ・友達、地域、小学校など周囲とつながりながら心身ともに健やかに育つ子ども。

#### 幼児の実態

- ・明るく元気で、人懐こい子どもが多い。
- ・いろいろなことに興味をもち、自ら遊び出せる子どもが多い。
- ・できない事や困ったことに遭遇した際、途中で諦めたり他人を頼ったりすることがある。
- ・自分の思いや考えはもっていても、皆の前で発言することに対して消極的である。
- ・家庭生活の中で、体を動かして遊ぶ機会が十分に取れない傾向にある。



#### 重点目標

みんなともだち  
 なかよしよい子

### 研修主題 よく遊び、心も体も元気な子を育む保育環境の充実

～ つながり育つ みんなで育つ ～

#### 保育を語り合う

- ・教育要領読み合わせ
- ・発達過程の共通理解
- ・園内研究保育
- ・日々の保育カンファレンス
- ・幼児教育アドバイザーを招いた研修
- ・絵本の読み聞かせ(えだまめちゃん)
- ・ぽかぽか言葉、ちくちく言葉集め
- ・保護者アンケートの実施

#### 学園内の接続・連携

- ・幼小中一貫教育
- ・今井小学校との接続(架け橋プログラムの実践、修正)
- ・学園内の横のつながり(公立園、私立園との保育参観、研究保育)

#### 家庭・地域との連携

- ・ドキュメンテーション公開(コミュニティーセンターへの掲示の活用)
- ・ルクミーアプリの活用
- ・参加会、懇談会、面談
- ・地域の方とのかかわり(野菜の栽培、行事等)